

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 9 月 26 日(2023.9.26)

【公開番号】特開 2021-186291(P2021-186291A)
【公開日】令和 3 年 12 月 13 日(2021.12.13)
【年通号数】公開・登録公報 2021-060
【出願番号】特願 2020-95119(P2020-95119)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 1 5 A

10

【手続補正書】
【提出日】令和 5 年 9 月 15 日(2023.9.15)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

第 1 条件が成立したことに基づいて、所定の判別を実行する所定判別手段を有した遊技機において、

前記所定の判別が実行された後で成立する第 2 条件が成立したことに基づいて、特定の判別を実行する特定判別手段と、

所定の設定条件が成立したことに基づいて遊技者に有利な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設定手段と、

前記特定遊技状態において予め定められた特定の実行条件が成立したことに基づいて、前記特定遊技状態であることを遊技者が認識可能な特定演出態様を少なくとも含む第 1 演出を実行する第 1 演出実行手段と、

30

前記特定の実行条件が成立する前の前記特定遊技状態において、前記特定演出態様を含まない第 2 演出を実行可能な第 2 演出実行手段と、を備え、

前記遊技機は、

1 の遊技球が所定領域を通過したことに基づいて前記第 1 条件と前記第 2 条件との両方が都度成立し得る構成であり、

前記所定の判別の判別結果と前記特定の判別の判別結果とに応じた特定演出を実行可能な構成であり、

前記遊技機は、第 1 の設定条件が成立したことに基づいて前記特定遊技状態よりも有利度合いが低い第 1 遊技状態を設定する第 1 遊技状態設定手段を有し、

40

前記所定の設定条件は、少なくとも前記第 1 遊技状態において成立し得る条件であり、前記第 1 遊技状態において前記所定の設定条件が成立した場合に、前記第 1 遊技状態から前記特定遊技状態へと直接移行する構成であることを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 2
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 0 2】

パチンコ機等の遊技機には、液晶表示装置等の表示装置が設けられたものがある。この

50

従来型の遊技機では、表示装置に様々な画像が表示され、多種多様な興趣演出を実行可能に構成することで興趣向上を図っていた。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0003】

【特許文献 1】特開 2003 - 325886 号公報

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

この目的を達成するために請求項 1 記載の遊技機は、第 1 条件が成立したことに基づいて、所定の判別を実行する所定判別手段を有し、前記所定の判別が実行された後で成立する第 2 条件が成立したことに基づいて、特定の判別を実行する特定判別手段と、所定の設定条件が成立したことに基づいて遊技者に有利な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設定手段と、前記特定遊技状態において予め定められた特定の実行条件が成立したことに基づいて、前記特定遊技状態であることを遊技者が認識可能な特定演出態様を少なくとも含む第 1 演出を実行する第 1 演出実行手段と、前記特定の実行条件が成立する前の前記特定遊技状態において、前記特定演出態様を含まない第 2 演出を実行可能な第 2 演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、1 の遊技球が所定領域を通過したことに基づいて前記第 1 条件と前記第 2 条件との両方が都度成立し得る構成であり、前記所定の判別の判別結果と前記特定の判別の判別結果とに応じた特定演出を実行可能な構成であり、前記遊技機は、第 1 の設定条件が成立したことに基づいて前記特定遊技状態よりも有利度合いが低い第 1 遊技状態を設定する第 1 遊技状態設定手段を有し、前記所定の設定条件は、少なくとも前記第 1 遊技状態において成立し得る条件であり、前記第 1 遊技状態において前記所定の設定条件が成立した場合に、前記第 1 遊技状態から前記特定遊技状態へと直接移行する構成である。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

請求項1記載の遊技機によれば、第1条件が成立したことに基づいて、所定の判別を実行する所定判別手段を有し、前記所定の判別が実行された後で成立する第2条件が成立したことに基づいて、特定の判別を実行する特定判別手段と、所定の設定条件が成立したことに基づいて遊技者に有利な特定遊技状態を設定する特定遊技状態設定手段と、前記特定遊技状態において予め定められた特定の実行条件が成立したことに基づいて、前記特定遊技状態であることを遊技者が認識可能な特定演出態様を少なくとも含む第1演出を実行する第1演出実行手段と、前記特定の実行条件が成立する前の前記特定遊技状態において、前記特定演出態様を含まない第2演出を実行可能な第2演出実行手段と、を備え、前記遊技機は、1の遊技球が所定領域を通過したことに基づいて前記第1条件と前記第2条件との両方が都度成立し得る構成であり、前記所定の判別の判別結果と前記特定の判別の判別結果とに応じた特定演出を実行可能な構成であり、前記遊技機は、第1の設定条件が成立したことに基づいて前記特定遊技状態よりも有利度合いが低い第1遊技状態を設定する第1遊技状態設定手段を有し、前記所定の設定条件は、少なくとも前記第1遊技状態において成立し得る条件であり、前記第1遊技状態において前記所定の設定条件が成立した場合に、前記第1遊技状態から前記特定遊技状態へと直接移行する構成である。

10

20

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

30

40

50

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正１６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】１３５７８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【１３５７８】

上述した各遊技機のいずれかにおいて、前記遊技機はパチンコ遊技機とスロットマシンとを融合させたものであることを特徴とする遊技機２３。中でも、融合させた遊技機の基本構成としては、「複数の識別情報からなる識別情報列を動的表示した後に識別情報を確定表示する可変表示手段を備え、始動用操作手段（例えば操作レバー）の操作に起因して識別情報の変動が開始され、停止用操作手段（例えばストップボタン）の操作に起因して、或いは、所定時間経過することにより、識別情報の動的表示が停止され、その停止時の確定識別情報が特定識別情報であることを必要条件として、遊技者に有利な特別遊技状態を発生させる特別遊技状態発生手段とを備え、遊技媒体として球を使用すると共に、前記識別情報の動的表示の開始に際しては所定数の球を必要とし、特別遊技状態の発生に際しては多くの球が払い出されるように構成されている遊技機」となる。

10

<その他>

パチンコ機等の遊技機には、始動入賞口への遊技球の入賞に基づいて行われる抽選の結果が当たりだった場合に、遊技者に有利となる当たり遊技が実行されるものがある。かかる遊技機の中には、当たり遊技の終了後に、遊技者にとって有利度合いが高い遊技状態を設定することで遊技者の遊技に対する興趣向上を図っているものも存在する（例えば、特許文献１：特開２００１－０３８００７号公報）。

20

しかしながら、更なる興趣の向上が求められていた。

本技術的思想は、上記例示した問題点等を解決するためになされたものであり、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができる遊技機を提供することを目的としている。

<手段>

この目的を達成するために技術的思想１の遊技機は、所定の設定条件の成立に基づいて遊技者に有利な第１遊技状態を設定する第１遊技状態設定手段と、前記第１遊技状態が設定された後で、予め定められた第１条件と、その第１条件とは異なる第２条件と、を少なくとも含む複数の条件が成立したことに基づいて、前記第１遊技状態よりも有利度合いが低い第２遊技状態を設定する第２遊技状態設定手段と、を備える。

30

技術的思想２の遊技機は、技術的思想１記載の遊技機において、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた第１の判別結果となったことに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を備え、前記第１条件は、前記判別手段の判別結果が前記第１の判別結果とは異なる第２の判別結果となった場合に成立し得る条件である。

技術的思想３の遊技機は、技術的思想２記載の遊技機において、前記第２条件は、前記判別手段の判別結果が前記第１の判別結果とも前記第２の判別結果とも異なる第３の判別結果となった場合に成立し得る条件である。

40

技術的思想４の遊技機は、技術的思想３記載の遊技機において、前記第１条件は、前記第１遊技状態が設定された後で予め定められた第１回数、前記第２の判別結果になった場合に成立する条件であり、前記第２条件は、前記第１遊技状態が設定された後で予め定められた第２回数、前記第２の判別結果になった場合に成立する条件である。

技術的思想５の遊技機は、技術的思想１から４のいずれかに記載の遊技機において、前記第１遊技状態が設定された後で、前記複数の条件が成立する順序によらず、前記複数の条件のうち少なくとも１の条件が未成立の状態である間は前記第１遊技状態を維持可能である。

<効果>

50

技術的思想 1 記載の遊技機によれば、所定の設定条件の成立に基づいて遊技者に有利な第 1 遊技状態を設定する第 1 遊技状態設定手段と、前記第 1 遊技状態が設定された後で、予め定められた第 1 条件と、その第 1 条件とは異なる第 2 条件と、を少なくとも含む複数の条件が成立したに基づいて、前記第 1 遊技状態よりも有利度合いが低い第 2 遊技状態を設定する第 2 遊技状態設定手段と、を備える。

これにより、遊技者の遊技に対する興趣を向上させることができるという効果がある。

技術的思想 2 記載の遊技機によれば、技術的思想 1 記載の遊技機の奏する効果に加え、判別条件の成立に基づいて判別を実行する判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた第 1 の判別結果となったに基づいて遊技者に有利な特典遊技を実行する特典遊技実行手段と、を備え、前記第 1 条件は、前記判別手段の判別結果が前記第 1 の判別結果とは異なる第 2 の判別結果となった場合に成立し得る条件である。

10

これにより、第 1 遊技状態において、第 1 の判別結果となること、および第 2 の判別結果とならないことを期待させることができるので、判別手段の判別結果により注目して遊技を行わせることができるという効果がある。

技術的思想 3 記載の遊技機によれば、技術的思想 2 記載の遊技機の奏する効果に加え、前記第 2 条件は、前記判別手段の判別結果が前記第 1 の判別結果とも前記第 2 の判別結果とも異なる第 3 の判別結果となった場合に成立し得る条件であるので、先に第 1 条件が成立した後は、第 3 の判別結果とならないことをより強く期待させることができる一方で、先に第 2 条件が成立した場合は、第 2 の判別結果とならないことをより強く期待させることができる。よって、条件の成立順に応じて異なる判別結果を避けたいと思わせることができる斬新な遊技性を実現することができるので、遊技者の遊技に対する興趣をより向上させることができるという効果がある。

20

技術的思想 4 記載の遊技機によれば、技術的思想 3 記載の遊技機の奏する効果に加え、前記第 1 条件は、前記第 1 遊技状態が設定された後で予め定められた第 1 回数、前記第 2 の判別結果になった場合に成立する条件であり、前記第 2 条件は、前記第 1 遊技状態が設定された後で予め定められた第 2 回数、前記第 2 の判別結果になった場合に成立する条件である。

これにより、第 2 判別結果になった回数、および第 3 判別結果となった回数の両方に注目して遊技を行わせることができるので、遊技者の遊技に対する興趣をより向上させることができるという効果がある。

30

技術的思想 5 記載の遊技機によれば、技術的思想 1 から 4 のいずれかに記載の遊技機の奏する効果に加え、前記第 1 遊技状態が設定された後で、前記複数の条件が成立する順序によらず、前記複数の条件のうち少なくとも 1 の条件が未成立の状態である間は前記第 1 遊技状態を維持可能なので、全ての条件が成立しないことを強く期待させる斬新な遊技性を実現することができるという効果がある。

【手続補正 17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】1 3 5 7 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【1 3 5 7 9】

1 0

パチンコ機（遊技機）

S 2 1 9

第 4 2 制御例における特典遊技実行手段

S 2 2 6 A

第 4 0 制御例における特定遊技状態設定手段

S 3 0 3

第 4 0 制御例における特定判別手段

S 6 0 5 , S 6 2 6 A

第 4 0 制御例における第 1 遊技状態設定手段の一部

S 7 0 4

第 4 2 制御例における第 2 遊技状態設定手段

S 1 1 1 1

第 4 0 制御例における所定判別手段

S 2 1 0 3 A

第 4 2 制御例における判別手段の一部

S 2 3 3 4 A

第 4 0 制御例における第 1 遊技状態設定手段の一部

50

S 2 4 1 3 A
S 3 4 2 8 A
S 5 7 0 6 A

第 4 2 制 御 例 に お け る 第 1 遊 技 状 態 設 定 手 段
第 4 0 制 御 例 に お け る 第 2 演 出 実 行 手 段
第 4 0 制 御 例 に お け る 第 1 演 出 実 行 手 段

10

20

30

40

50